



第7回 医療・食品産業交流サロン

日時 令和2年1月28日(火) 18:30~20:30

参加費 無料

会場 ゆうあいセンター大会議室(岡山市北区南方2丁目13-1「きらめきプラザ」2階)

定員 40名(県内で食品製造に携わっている法人・個人事業主、医療・介護関係者)

今回のテーマ「“喉に詰まりやすい”を攻略しよう！」

▼岡山県からの情報提供

「高齢者の食品による窒息事故の発生状況について」ほか

食品事業者にとっても重大な問題である「食品による窒息事故」の発生状況について、統計資料を基に解説します。

▼講演

「お餅はなぜ喉に詰まるのか／食べやすいお餅の紹介」

講師 あいの里リハビリ苑 言語聴覚士 齋藤真実子先生

食品の中でも特に窒息事故が多い「お餅」を題材として、食品が喉に詰まるメカニズムを分かりやすく解説します。また、喉に詰まりにくい工夫がされた商品を紹介します。

▼意見交換会

「現場の人に聞いてみよう！こんな商品&サービス、どうですか？」

コーディネーター 岡山済生会総合病院 内科医長 犬飼道雄先生

参加者の皆さんに商品やサービスのアイデアを発表していただき、医療・介護の現場で食支援に携わっておられる専門職(管理栄養士さんなど)や、小売店の方などに、商品化に向けたアドバイスをさせていただきます。

発表者募集

- 高齢者をターゲットにした商品を考案中なので、アイデアを評価してほしい。
- 自社の既存商品を、高齢者向けにリニューアルしたいので、ヒントがほしい。など、商品化に向けたアドバイスがほしい方を募集します。事前申込が必要。



♥「医療・食品産業交流サロン」とは？

4人に1人が65歳以上という超高齢社会を迎え、高齢者に配慮した食品に対するニーズが高まりつつあることから、岡山県では、高齢者向け食品の開発に関心のある企業の皆様と、医療・介護分野等の専門家をつなぐ「場」として、このサロンを立ち上げました。県内で食品の製造や販売に関わっている方であれば、どなたでもご参加いただけます。また、医療・介護関係者のご参加も大歓迎です。



参加を希望する方は、岡山県医療推進課ホームページの専用フォームからお申し込みください。

ホームページアドレス <http://www.pref.okayama.jp/page/565366.html>